

令和7年度 学校関係者評価委員会報告

北見医師会看護専門学校 令和6年度自己評価結果に基づき、令和7年6月5日（木）開催の学校関係者評価委員会における評価と意見を以下のとおり、報告いたします。

学校関係者評価委員7名の評価と意見

自己評価が適切になされているかを5段階で評価

5：そう思う、4：ややそう思う、3：どちらでもない、2：あまり思わない、1：思わない

大項目	学校関係者 評価 (R6年度)	自己 評価	意見・感想等
I. 教育理念・ 目的・卒業 生像	4.9 (4.7)	4.3	<ul style="list-style-type: none">・看護師育成に対し、諸先生方の学生への向き合い方や学習進捗状況の把握など、細かな配慮がなされている。・前年度小項目1の評価点（満点）が維持されなかつたことが少々残念に思う。
II. 学校運営	4.3 (4.3)	4.0	<ul style="list-style-type: none">・組織内の情報共有を密にし、信頼関係が高まることを期待する。・教職員間で情報共有ができる体制を見直し、合意を得ながら進めて行くようお願いする。・閉校に関する情報を早期に職員間で共有するのは難しい状況であったとは思うが、学生に一番近い存在で今後も学生を支援しサポートする教職員には、やはり早期に情報共有できた方が連携しやすかったのではないか。またどの職種でも同じだが情報共有・伝達の不備等、職員間だけでなく学生にも影響するため、今後の改善に期待する。・職員間の連携やコミュニケーションが十分とられているかどうかは学生に伝わる。職員の働く環境づくりのためにも大切である。・情報共有ができないやむを得ない場合もあるが、それが教職員のモチベーション低下につながらないような運営をお願いしたい。・意見交換の不備などは、教員が忙しくしている中で十分に行うことはできないのは普通ではないでしょうか。・学生確保に尽力していたにも関わらず、看護師志望者が減っているため運営状況が厳しくなるのは致し方ないとは考える。しかし募集人数減を踏まえた運営継続は難しかったのだろうか…と思う。この先北見市の医療崩壊が始まる危機感がある。
III. 教育活動	4.4 (4.4)	3.9	<ul style="list-style-type: none">・前年度と比較して大項目の評価平均点に大きな変化がない。しかし評価が低下した小項目について改善の取り組みを期待する。・教員の努力に敬意を表する。・とても熱心に活動している。
IV. 学生指導 等	4.7 (4.0)	4.1	<ul style="list-style-type: none">・苦労しながらも細やかな指導をしているのがわかった。・教員の努力に敬意を表する。・学習習慣をつけるため学校が率先して学生に勉強の仕方を教えていることに感心する。・入学、進級時以外にも面談の機会を設け、学習や精神面に対しサポートできている。・基礎学力の問題を抱える学生に、多くの時間とエネルギーを投入して育

			<p>成している現状に頭が下がる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生への対応に大きな工夫や働きかけをしていることがわかった。引き続き学生に寄り添った指導をしてほしい。 ・学生自身の学びに対する熱意は、看護の専門性が理解できる3年目に急成長している。専門職者になる心構えを育成する難しさを痛感し、先生方の尽力に感謝する。
V. 学修成果	4.4 (4.4)	4.4	<ul style="list-style-type: none"> ・学習習慣が身につくよう入学前からゼミを開催する等、早期に学習に対するサポートが行えている。また個別に学習サポートを行うことで国家試験合格率に反映されていると考える。 ・国家試験受験 28名中 23名の合格が対策の成果として表れていると評価する。 ・教員の努力に敬意を表する。 ・引き続き対策、指導をお願いする。 ・令和7年の国家試験不合格者数がとても残念である。8年は全員合格を目指に取り組みをしているので、既卒生を含め学生個々頑張ってもらいたい。 <p>※令和7年看護師国家試験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験者 新卒 23名、既卒 7名 計 30名 既卒受験者のうち個人で手続き 2名 ・試験結果：新卒合格 21名 合格率 91.3% 既卒合格 2名 新卒・既卒合わせての合格率 76.6%
VI. 学生支援	4.4 (4.4)	4.4	<ul style="list-style-type: none"> ・前年に比べ、それぞれの小項目の評価点が全体的に低下しているのが気になるが、学生が健やかに意欲的に学校生活を送れるような体制を考えていると思う。
VII. 教育環境	3.8 (3.7)	3.6	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館は利用しやすい環境が作れると良いが、経営面も考慮する必要があるなど、苦労されていると感じた。 ・前年同様、図書館の利用時間が短く制限され個人的には利用しにくいと感じた。書籍は最新刊を取り入れ充足しているようなので、今後も学生の声を聞きながら利用しやすい環境づくりが図られるといい。 ・専門図書等、魅力的なものを多く揃えていると思うので、利用しやすく学習に活かしやすい環境を提供していくことを期待する。 ・図書室利用の評価点が低いが、図書からの貸出本だけで学ぶ時代ではないので、自宅でICT環境下学習のアドバイスをすることも検討してはどうか。 ・図書室の自由度が激減したことに多少驚いた。学生の主体性を考えると、時間がある限り図書室を活用したいと願う学生も少なからずいると思う。 ・司書不在時、職員対応が十分でないとのことだが、本を借りて学習するのは学生自身である。

VIII. 学生募集	4.4 (4.0)	4.6	<ul style="list-style-type: none"> Instagram を拝見したが投稿の内容は更新されているが同じ画像の使いまわしが多く、閲覧していてもあまり面白みがないと感じた。投稿内容もお知らせが多く、学生のコメントや学習風景などあればより学校の良さをアピールできたと感じた。(SNS からの情報が多いこの時代、どのようにアピールができるかは当院の課題もある) 学校説明会やオープンキャンパス、SNS を活用するなど、学校に関する情報の周知活動は適切に行われていたと思う。 募集活動に奔走していたことは理解している。 次年度募集はないとのことであるが、在校生へのケアをお願いする。
IX. 財務	4.0 (4.1)	3.4	<ul style="list-style-type: none"> 予算・収支・決算については、教職員の状況把握・参画が進むことを期待する。 学生減により運営に大きな影響を及ぼしている。ただ廃校の選択肢しか本当になかつたのだろうか。この地域から育成機関がなくなってしまうと地域を守ることも困難になることが懸念される。
X. 法令等の 遵守	4.1 (4.7)	3.8	<ul style="list-style-type: none"> 小項目 42（自己評価の実施と問題点の改善を行っている）の評価が前年度から著しく低下している。改善を期待する。
XI. 社会貢献 地域貢献	4.1 (4.1)	3.9	<ul style="list-style-type: none"> 日々の業務だけで忙しいと思うが、引き続き北見医師会看護専門学校の意義を伝えていってもらいたい。

令和7年度の重点課題

1. V. 学修成果 国家試験合格率の維持・上昇を図る
2. IV. 学生指導等 学習困難者への支援体制の整備
3. II. 学校運営 教職員間の連携を図る